

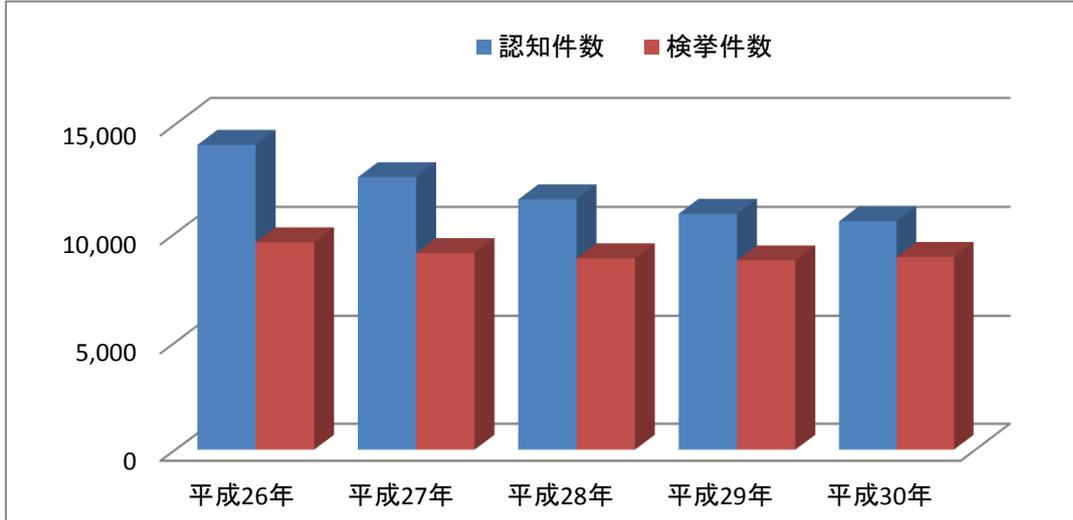
重要犯罪について

○重要犯罪とは

殺人、強盗、放火、強制性交等の凶悪犯に略取誘拐・強制わいせつを加えたものをいいます。

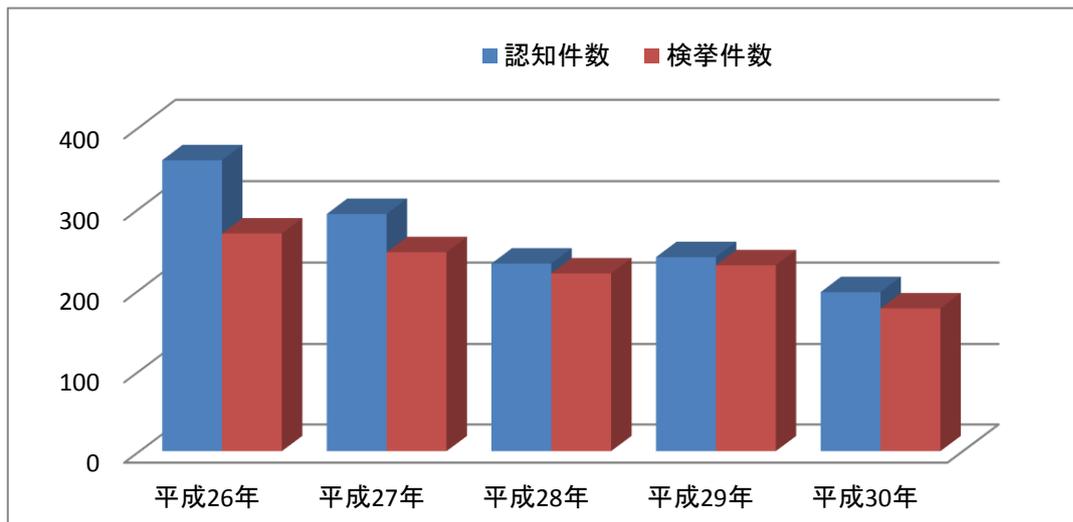
警察では、国民に脅威を与える犯罪を「重要犯罪」「重要窃盗犯」と位置づけ、治安情勢を分析する場合の統計上の指標として、各種治安対策に活用しています。

○重要犯罪認知・検挙件数の推移(全国)



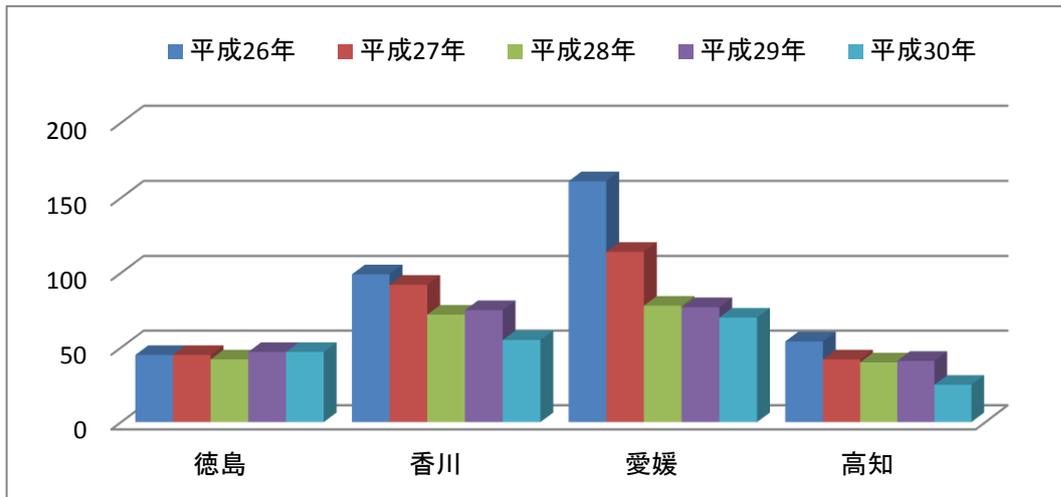
		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
全 国	認知件数	14,051	12,565	11,546	10,888	10,544
	検挙件数	9,579	9,082	8,843	8,747	8,908
	検挙率	68.2%	72.3%	76.6%	80.3%	84.5%

○重要犯罪認知・検挙件数の推移(四国管区)



		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
四国管区	認知件数	359	293	232	240	197
	検挙件数	269	246	220	230	177
	検挙率	74.9%	84.0%	94.8%	95.8%	89.8%

○ 管内各県別重要犯罪認知件数の推移



		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
徳島	認知件数	45	45	42	47	47
	検挙件数	43	37	41	48	38
	検挙率	95.6%	82.2%	97.6%	102.1%	80.9%
香川	認知件数	99	92	72	75	55
	検挙件数	85	90	73	78	50
	検挙率	85.9%	97.8%	101.4%	104.0%	90.9%
愛媛	認知件数	161	114	78	77	70
	検挙件数	103	89	64	64	64
	検挙率	64.0%	78.1%	82.1%	83.1%	91.4%
高知	認知件数	54	42	40	41	25
	検挙件数	38	30	42	40	25
	検挙率	70.4%	71.4%	105.0%	97.6%	100.0%